

各位

石油資源開発株式会社
広報 IR 部
(Tel: 03-6268-7110)

相馬 LNG 基地へ LNG 船第一船が入港 (お知らせ)

当社の相馬 LNG 基地（福島県相馬郡新地町、相馬港 4 号埠頭）への LNG 船第一船である LNG タンカー「プテリ・インタン・サツ号 (Puteri Intan Satu)」が、本日相馬港に入港し、当基地に着棧しました。

「プテリ・インタン・サツ号」は、マレーシア国営石油会社であるペトロナス社が保有する LNG タンカーで、マレーシアから約 6 万トンの LNG（液化天然ガス）を輸送してきました。本日午前相馬港 4 号埠頭の当基地外航船バースに着棧し、準備が出来次第 LNG の荷揚げを開始する予定です。今後、約 1 週間をかけて LNG を当基地の LNG タンクへ移送します。

相馬 LNG 基地は、国内最大級の 23 万キロリットル地上式 LNG タンク、外航船および内航船バース、LNG 気化設備、LNG 出荷施設などを擁する大型 LNG 基地で、2018 年 3 月の操業開始に向け、本年 12 月 1 日より試運転を実施しています。

当社は、第一船から荷揚げされた LNG を用いて、安全最優先で、当基地の試運転を進めてまいります。

また、環境への配慮や安全性をかんがみ、試運転中に発生する LNG が気化したガスについては、燃焼処理（フレア放散）を行います。なお、燃焼処理の際に、当基地内のフレアスタック（燃焼塔）から炎が上がりますが、この処理は当基地で定めた安全基準にのっとり実施するものです。

【第 1 船 LNG タンカー概要】

船名	プテリ・インタン・サツ号 (Puteri Intan Satu)
積載容量	13.7 万 m ³ (約 6 万トン)
タンク形式	ガストランスポート・メンブレン方式
全長	約 280m
全幅	約 43m



相馬 LNG 基地全景
(2017 年 12 月 6 日時点)

以上